

第4回名古屋リズム研究会

日時：6月11日（金）午後1時（午後5時までには終了）、

場所：Zoomによるオンライン開催

プログラム

講演時間 20分（17分講演 3分質疑）

- | | |
|-------------|---|
| 13:00-13:10 | 挨拶 山中 章弘 |
| 13:10-13:30 | 金 尚宏（名古屋大学 トランスフォーマティブ生命分子研究所（ITbM）・生命農学研究科）「表出リズムの温度補償性」 |
| 13:30-13:50 | 前田 明里（名古屋大学 理学研究科）「植物時計の温度補償性に関わるタンパク質の量的制御」 |
| 13:50-14:05 | 寺前 智瑛（名古屋大学 農学研究科ゲノム情報機能学研究室）「植物時計の振動特性を支える疑似レスポンスレギュレーターPRRの構造と機能」 |
| 14:05-14:20 | 休憩 15分 |
| 14:20-14:40 | 古池美彦（分子科学研究所 協奏分子システム研究センター）「時計タンパク質 KaiCにおけるリン酸化過程の原子レベルでの理解」 |
| 14:40-15:00 | 中井 皐太（名古屋大学 大学院情報学研究科）「クラミドモナスの多段階リン酸リレー関連遺伝子と概日時計の機能的関係—進化的観点から—」 |
| 15:00-15:20 | 向井 康隆（名古屋大学 環境医学研究所）「プロスタグランジン E2による、青斑核ノルアドレナリン神経活動の長期的な調節機構」 |
| 15:20-15:35 | 休憩 15分 |
| 15:35-15:55 | 池上 啓介（愛知医大学 生理学講座）「次回の案内と概日リズムの研究紹介」 |
| 15:55-16:30 | 砂川 玄志郎（理化学研究所）「冬眠の臨床応用に向けて：マウスを使った能動的低代謝の研究」 |